

令和5年度 財光寺中学校 よりよい学校づくりのためのアンケート結果 ①			自己評価	肯定的評価(%)			次年度に向けての改善策	学校運営協議会委員より	
評価項目	評価の観点	手 段		生徒	保護者	職員		評価	御意見等
				良好	良好	良好			
学力の向上	わかる授業の充実	<p>【生徒】毎時間の授業に積極的に取り組むことができている。</p> <p>【教師】学ぶことの意義や学び方を指導している。</p> <p>【生徒】授業に必要な物はきちんと準備できている。</p> <p>【教師】指導法の工夫改善を行うことができた。</p>	3	86.3	96.3	<p>【わかる授業の充実】</p> <p>○ 主題研究において、学び合い・教え合い活動の授業モデルを作成する。</p> <p>○ 授業の相互参観を継続していく。</p> <p>○ 1人1回研究授業を確実に実施する。</p> <p>○ 定期テストの内容精選。</p>	3.00	<p>○授業参観の際、先生がICTを活用したり、分かりやすい表現を工夫したり、教え合いを実践していて、いかに生徒へ分かりやすく飽きずに学ばせるか工夫、苦労していることを実感した。</p> <p>●タブレットにしてもノートや宿題にしても、中学生にもなると自分で抱え込んでしまい、親が教えたくても機会がないこともある。子供がタブレットで学んだことを親がスマホでチェックできるようなシステムがあるとうい。</p> <p>○数回学校参観に行きました。教職員の皆様の工夫した授業を目の当たりにして感動しました。生徒同士で協力して話し合い、楽しく学習している様子でした。ある学年では、その中に入っていけない生徒さんがいて残念でした。</p> <p>○教え合い、学び合い活動は、生徒にとって良い事と思います。継続して頂き、より良い活動にしていきたいと思います。</p> <p>○タブレットを活用した授業はとても有効的であった。</p> <p>○タブレットの活用の実際を確認できた。目で見える活用ができていた。</p> <p>●タブレット等ICTに力を入れた方が良いと思う。これからの社会、WEB化が急速に進み、仕事に就いた時、抵抗なく職務に就けると思う。</p> <p>○はげまし隊の活動に感謝です。</p> <p>●授業内容のレベルの低さを感じました。先生と生徒の関係に疑問。お互いに友達関係のような接し方で授業をしている。コミュニケーションの取り方が今の時代はそうなのか？先生達は嫌われたくないという親しみを持ってほしいのか？あまりにもレベルが低すぎる。</p> <p>●中学になって宅習の提出は必要なのか？そこに力を入れるのではなく、科目毎の課題提出に力を入れてほしい。</p> <p>●高校生と連携した活動はないのか？</p> <p>○キャリア教育は難しいですが、大切な分野だと思います。生徒本人が自分の将来を考えるきっかけになれば良いと思います。</p> <p>●全学年において、受験やキャリアデザインを考えるのに、高校のことをほとんど知らない。オープンスクールを受け身ではなく、ツアーのように回ることはできないか。</p> <p>●将来の夢って、中学生のうちは色々な事に興味をもつので変わるもの。定期的に考える時間を持つといいのでは？</p> <p>●地域の協力をもっと活発にしてほしい。</p> <p>●地域の会社にももっと声をかけているような職種の人の声を聞かせてほしい。毎年同じような会社では？</p> <p>●企業への情報発信が少ない。</p> <p>○子が大学生だが、その学校側に伝えることができるのなら飛びつくと思われます。</p>	
	基礎・基本の習得と活用	<p>【生徒】出された課題や宿題について、自分の力でやっている。または分からないところは教わっている。</p> <p>【保護者】御家庭で、お子さまに、学習の仕方を教えたり、分からないことを一緒に考えたりしている。</p> <p>【教師】基礎・基本の定着の手立てをとることができた。</p>	3	80.5	81.5	<p>【基礎・基本の取得と活用】</p> <p>○ ノートやワークをしっかりと書く、取り組む習慣を定着させる。</p> <p>○ 小テストを継続的に実施する。</p> <p>○ 教え合い、学び合い活動を効果的に取り入れていく。</p> <p>○ タブレットドリル活用の促進</p> <p>○ 地域の協力(はげまし隊)を得て個別指導を充実させる。</p>			
	学習習慣の確立	<p>【生徒】家庭での学習は確実にできている。</p> <p>【保護者】御家庭でのお子さまの学習が習慣化されるように指導している。</p> <p>【教師】学習習慣を確立させるための手立てをとることができた。</p>	3	61.7	74.1	<p>○ テストに向けて家庭学習計画を立てさせ取り組ませる。</p> <p>○ テスト予想問題を学習委員会に作成させ家庭学習に活用させる。</p>			
キャリア教育の充実	<p>【生徒】自分の将来について考えている。</p> <p>【保護者】御家庭で、お子さまの将来について話し合っている。</p> <p>【教師】規律、礼儀、態度(社会人の資質)について指導している。</p> <p>【生徒】家庭で、自分の役割があり、それを果たしている。</p> <p>【保護者】お子さまは、御家庭で自分の役割があり、それを果たしている。</p> <p>【教師】進路学習や情報提供を計画的に行うなどして、進路意識を高めることができた。</p>	3	72.6	92.6	<p>【キャリア教育の充実】</p> <p>○ 3年間を見通したテーマを決め、計画を立てて取り組んでいく。</p> <p>○ 地域や企業だけでなく、高校や大学などと連携し、自分のキャリアデザイン考える時間設定をする。</p> <p>○ 大学や企業などからの情報発信を保護者に対して行う。</p>				
		<p>○ 学び合い・教え合い授業の促進</p> <p>○ 相互参観授業の啓発</p> <p>○ 各種テストの分析</p> <p>○ 有効的なICTの活用(タブレットを使った授業の構築)</p> <p>○ タブレットドリルの活用</p> <p>○ 小テストの実施</p> <p>○ ワーク等の確認</p> <p>○ テストに向けて家庭学習計画を立てさせ取り組ませる。</p> <p>○ テスト予想問題を学習委員会に作成させ家庭学習に活用させる。</p> <p>○ 地域の方など、多くの人材から学ぶ機会を設定し、多様な価値観に触れさせることで、時代の変化が大きい現代を生き抜くための力を育てるようなキャリア教育の充実を図る。</p> <p>○ 適宜全学年に進路情報を発信し、1年次から興味関心をもてるようにする。また、自己の進路に対して学校や家庭で考える時間を設ける。</p>		75.4	81.4				